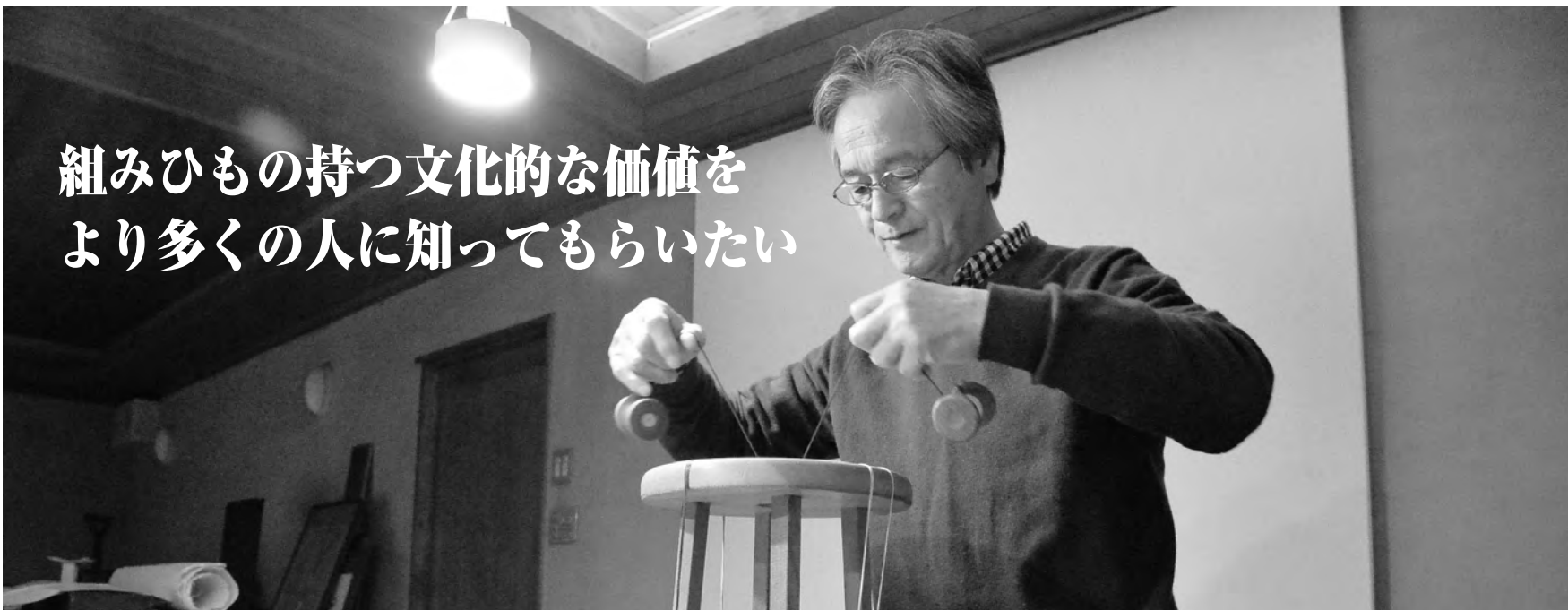


組みひもの持つ文化的な価値を より多くの人に知ってもらいたい



中内組紐工房
堤側庵ギャラリー
中内中ひとしさん

デザイン業界で経験を積み 組みひも工房の跡を継ぐ

私の家は創業してから100年を
超える組みひも工房を営んでおり、
私で3代目になります。小さいこ
ろから父親の作る色鮮やかな組みひ
もに触れていた私は、いつからかデ
ザインに興味を持つようになり、芸
術系の学校に進学。卒業後にジュエ
リー会社へ就職し、デザイン担当と
して勤務することになりました。

私は、仕事で受けた数多くの刺激
や磨いた感性を、いずれ組みひもに
生かしたいという気持ちがありまし
た。親は実家の工房を継がなくてい
いと言ってくれていましたが、いず
れ跡を継ぎ、組みひもの伝統を守っ
ていくつもりでいました。

工房を継いだのは今から46年前。
私が23歳のころです。私が小さかつ
たころとは時代が変わり、帯締めや
羽織ひもに使われる組みひもは、かつ
て着物が日常的に使われていた時代
には必需品でしたが、生活スタイルの
変化により、需要が年々減っていきま
した。

多くの工房が店をたたむ中、このま
まではせつかくの文化や伝統が途絶
えてしまうことに危機感を覚えた私
は、組みひもの普及活動にも力を入
れるようになりました。

組みひもの普及に取り組み 未来に繋いでいく

より多くの皆さんに組みひもを
知っていただくため、工房の一部を
ギャラリーに改装。自由に見学できる
ようにしました。従来の組みひもとは
違う作品の創作にも取り組み、文化
的な価値を残しつつ新たな価値を見
出す作品なども展示しています。



美旗小で組みひもづくりを学ぶ児童たち

また、去年の夏には名張高校に通
う生徒からの提案で、インターハイ
の参加記念品が組みひもを使ったミ
サンガになりました。提案した生徒
が美旗小学校の卒業生で、自分が組
みひもを作っていたことをヒントに
提案してくれたそうです。この話を
聞いた時は嬉しかったですね。



手首に巻くアクセサリー、ミサンガを
作る市内の高校生

中内さんの組みひも作品



▲天然石を組み込んだ首飾り



▶高さ2メートルの間仕切りのスクリーン



▲組みひもの伸縮性を生かしたベルトや
ネクタイ

中内組紐工房では組みひもづくり体験ができます (伊賀まちかど博物館)

住所 名張市新田8 開館時間 午前11時~午後6時

組みひも作り体験(要電話申込)

5人以上の団体で受付(1団体最大20人まで)

ストラップ作り(1時間程度)1,000円、結び(半日)2,000円

◎ギャラリー見学は無料。事前にお問い合わせください。

問い合わせは ☎ 65-3002 まで

